
第2次氷川町 総合振興計画

後期基本計画 2023～2027

小さなまちで、大きな幸せを感じる
田園都市・氷川

氷川町

氷川町町民憲章

私たちは、清流氷川に抱かれた風土に誇りをもち、一人ひとりが、住みよい、発展するまちづくりを進めるため、この憲章を定めます。

- 一．人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町にします
- 一．互いに励ましあい、学びあう伸びゆく町にします
- 一．自然と伝統・文化を大切にする品格ある町にします
- 一．楽しい家庭と支えあう心のある明るい町にします
- 一．健康で、勤労をおしまず、産業が発展する元気な町にします

氷川町のシンボル

町花

桜

氷川町には、各所に桜の名所があり、町民に愛され親しまれてきました。

春になると里山から平野部の一帯がピンク色に染まり、人々の心を楽しませてくれます。

その美しく華やかな姿は、町の明るく豊かな未来を象徴しています。



町木

梨

氷川町は、熊本県の「梨の発祥地」で、100年以上の歴史があり、天皇陛下に献上されたこともある特産品です。

「吉野梨」のブランドは、全国的にも知名度が高く、町を象徴する木として親しまれています。



町鳥

つばめ

つばめは、古くから日本人に親しまれてきた鳥で、「つばめが営巣する家は栄える」と言われています。

子育てに熱心で、つがいで行動し、渡り鳥として古巣に戻る姿は、家族や故郷を大切にし、さまざまな地域との交流による町の発展と飛躍を象徴しています。



氷川町長
藤本一臣



氷川町が誕生して 18 年目を迎えます。平成 30 年に策定した「第 2 次氷川町総合振興計画」ですが、まちの将来像に「小さなまちで、大きな幸せを感じる田園都市・氷川」を掲げ、住民の皆さまが安心して暮らすことができ、幸せを実感できる持続可能な氷川町を目指しまちづくりを進めてきました。

近年、地域課題はますます多様化、複雑化しています。人口減少や少子高齢化の更なる進行、自然災害の頻発化・激甚化、世界的な環境問題への取組み、新型コロナウイルス感染症の世界的流行と、それを背景にしたデジタル社会の急速な進展など、社会情勢は日々目まぐるしく変化しています。

そのような中、計画策定から 5 年目を迎えた第 2 次氷川町総合振興計画の基本計画について見直しを行い、「第 2 次氷川町総合振興計画後期基本計画」を策定しました。計画の策定に当たりましては、町民意識調査や地区代表者アンケートを実施し、前期基本計画の事業評価や氷川町をとりまく状況の変化を踏まえ、総合振興計画審議会の皆さまから様々なご意見をいただきながら、従来の取組みからの転換、新たな課題への的確な対応について本計画をまとめたところです。

この総合振興計画を実現するために、これからも、住民の皆さまと行政が一体となった協働によるまちづくりを進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力いただきました皆さまに深く感謝申し上げますとともに、今後とも住民の皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

目次

はじめに

1. 計画策定の趣旨 1
2. 計画の位置付け 1
3. 計画の構成と期間 1

人口動向と将来人口の展望

1. 氷川町の人口の現状分析..... 3
2. 氷川町の将来人口の展望..... 6
3. 将来人口展望の実現に向けた取組方針（人口ビジョンより） 7

氷川町のまちづくりを取り巻く状況

1. 人口減少及び少子高齢化の進行 8
2. 新型コロナウイルス感染症の拡大 9
3. 新型コロナウイルス感染症を踏まえた今後の地方創生のあり方 10
4. 地方創生 SDG s の実現 11
5. Society5.0 の実現に向けた DX の推進 12
6. 情報通信技術の進展 13
7. 環境問題の深刻化 13
8. 頻発する自然災害 14
9. 定住促進策につながる広域交通及び町内交通の利便性の維持・向上 15

基本構想

1. 基本構想の方針 16
2. 将来像 17
3. 将来のまちの姿 18
4. 5つの未来（基本方向、施策） 20

重点プロジェクト

1. しごとづくり（産業振興） 27
2. 暮らしの環境づくり（暮らしに関するハード整備、サービス提供） 28
3. ひとづくり（学び、地域への愛着醸成、コミュニティ活性化） 29

後期基本計画

1. 産業の未来.....	31
基本方向1：地域ぐるみで進める農漁業の振興	
基本方向2：暮らしを豊かにする拠点を中心とした商工業の振興	
基本方向3：体験と学習をテーマとした観光・交流の促進とツーリズムの推進	
基本方向4：地場産業と連携して暮らしを豊かにする新たな産業の創造	
2. 福祉の未来.....	45
基本方向1：高齢者や障がい者を地域で支える仕組みの充実	
基本方向2：誰もが生きがいを持って暮らせる環境の充実	
基本方向3：いきいきと暮らすための健康づくり	
基本方向4：誰もがお互いに人権を尊重し、協調して支え合う社会づくり	
3. 教育の未来.....	55
基本方向1：安心して育てることができる子育て環境の充実	
基本方向2：子どもの心と体を鍛える教育環境の充実	
基本方向3：地域づくりと一体となった学びの環境と機会づくり	
4. 環境の未来.....	65
基本方向1：魅力的で住みやすい生活環境の充実	
基本方向2：暮らしを支えるまちの基盤の充実	
基本方向3：いのちの源としての水環境の充実	
基本方向4：みどりに囲まれた豊かな環境の創造	
基本方向5：豊かな自然を活かした環境学習の仕組みづくり	
基本方向6：環境にやさしい暮らしの仕組みづくり	
5. 地域の未来.....	85
基本方向1：安全・安心な暮らしを支える防災・防犯にむけた仕組みづくり	
基本方向2：地域の歴史・伝統・文化の継承	
基本方向3：住民主役のまちづくりの推進	
基本方向4：住民自治を支える行財政システムの確立	

資料編

1. 施策の体系図.....	99
2. 諮問書.....	101
3. 答申書.....	102
4. 第2次氷川町総合振興計画策定の体制.....	103
5. 各会議名簿.....	104
6. 第2次氷川町総合振興計画策定の経過.....	106